

消防用設備等の工事計画届

平成 年 月 日						
様						
電話 (     ) -						
届出者 住 所						
氏 名						
印						
① 建築主住所氏名		電話 (     ) - 〒 -				
② 設計者住所氏名		電話 (     ) - 〒 -				
③ 工事施工者住所氏名		電話 (     ) - 〒 -				
④ 敷地の位置	地名地番					
	用途地域		その他の区域 地域・地区			
	防火地域	防火地域・準防火地域・指定なし				
⑤ 主要用途		⑥ 工事種別		新築・増築・改築・移転・ 用途変更・大規模の修繕・ 大規模の模様替		
		届出部分	届出以外部分	合 計	⑩ 敷地面積との比	
⑦ 敷地面積				m <sup>2</sup>	/ 100	
⑧ 建築面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	/ 100	
⑨ 延べ面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	/ 100	
⑪ 工事着手予定日		平成 年 月 日		⑫ 工事完了予定日		
⑬ 従業員数		名		⑭ 収用人員数		
名				名		
棟別概要 (第 号)	用 途			外 壁		
	構 造	造 階(地下階)		軒 裏		
	屋 根			内装仕上	不燃材・準不燃材・難燃材・可燃材	
	階数	種別	届出部分	届出以外部分	合 計	設備種別
		階	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	数 量
		階				
		階				
合 計		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
※ 受付欄		※ 経過欄				

(裏)

棟別概要 (第 号)	用途			外壁			
	構造	造階(地下階)		軒裏			
	屋根			内装仕上	不燃材・準不燃材・難燃材・可燃材		
	階数	種別	届出部分	届出以外部分	合計	設備種別	数量
		階	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
		階					
		階					
		合計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
設備設計者住所氏名		電話( ) - 〒 -					
設備施工者住所氏名		電話( ) - 〒 -					
消防用設備等の概要							
消火器具		消火栓設備			動力消防ポンプ設備		
			屋内	屋外			
	個	加圧ポンプ	KW	KW	種別		
	個	水源の量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	放水量	m <sup>3</sup> /min	
	個	設置個数	個	個	台数	台	
	個	放水量	m <sup>3</sup> /min	m <sup>3</sup> /min	ホース	本	
	個	放水圧力	MPa	MPa	水源種別		
	個	ホース	本	本	水量	m <sup>3</sup>	
スプリンクラ設備・水噴霧消火設備		泡消火設備		自動火災報知設備			
加圧ポンプ	KW	加圧ポンプ	KW	警戒区域	回路		
水源の量	m <sup>3</sup>	水源の量	m <sup>3</sup>	差動式分布型			
放水量	m <sup>3</sup> /min	放水量	m <sup>3</sup> /min	差動式スポット型			
ヘッド型式		型式		定温式分布型			
ヘッド個数	個	ヘッド個数	個	定温式スポット型			
		薬剤貯蔵量		電源			
漏電火災警報器		避難器具・設備		消防機関報知設備			
設置個数	個		個	構内非常警報器具			
音響装置	ヶ所		個	その他			

- ※印の欄は記入しないこと。
- 同一敷地内に3以上の棟がある場合には、棟ごとに棟別概要を更に添付すること。
- 消防用設備等を設置する建築物の付近見取図、配置図、各階平面図、消化設備、警報設備及び非難設備の関係図(消火、避難器具等の配線図を含む。)並びに室内仕上表を添付すること。
- 消防用設備等を設置しない建築物は①～⑭を記入し、付近見取図、配線図、各階平面図を添付すること。
- 届出者が法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。